



ロータリー:
変化をもたらす

Weekly

尾張旭ロータリークラブ



・会長 西尾 輝久 ・幹事 菊田 利昭 ・クラブ会報 加藤 清久
・例会日 毎週金曜日 12:30 ・例会場 〒488-0801 尾張旭市東大道町原田 2570-3
・事務局 尾張旭市商工会館 TEL 0561-54-1263 FAX 0561-54-8945
E-mail : jim@owariasahi-rc.org URL : http://www.owariasahi-rc.org

2017-18年度 地区方針 「今日からのロータリーを楽しもう！」

本日 第2289回 2018年5月13日(日) No. 2174

本日のプログラム Today's Program

担当 者 : 親睦活動委員会

点 鐘

春の家族バス旅行 於蒲郡方面

前回 第2288回 2018年4月27日(金) 記 録

移動例会 於愛知県立旭野高等学校

「ワイヤーロック贈呈式」

担 当 者 : 青少年奉仕委員会

○ゲスト: 愛知県立旭野高等学校 校長

三浦 尚樹 様

守山警察署 生活安全課 警部補

松本 直樹 様

○出席者: 会員 20 名中 14 名出席 出席率 70.00%

前々回補正出席率 4月13日 100.00%

会長あいさつ 西尾 輝久



皆さん、こんにちは。尾張旭ロータリークラブの西尾と言います。まず、この旗の歯車の様なマークを知っていますか？あまり見慣れないマークだと思いますが、これはロータリークラブのマークであり、全世界で共通のものです。どういうクラブかと言いますと、一口で言って、「奉仕活動をしている人が集まっているクラブ」です。アメリカが発祥の地であり、今、全世界で行っている大きな奉仕活動は、「ポリオの撲滅」に力をそいでいる事です。その他に我々尾張旭ロータリークラブとしましては、この旭野高等学校へのワイヤーロックの提供、音楽会への支援や尾張旭市、中学校、東北大震災、市民祭等々支援しております。そして、このワイヤーロックのキーは守山警察署のご助言

により6年前より自転車のツーロックを推奨するために、みなさんに差し上げております。1 学年 400 名位だとお聞きしましたので、過去約 2,500 人の先輩方が使われていると思います。このキーを自転車にロックする時は、我々尾張旭ロータリークラブを思い出して、奉仕の精神を学んで下さい。

幹事報告

・4/24(火) 次期第3回 WFF 実行委員会予定者会
於ガバナー事務所 山田地区副委員長 出席

事務局 GW 休暇 4/28 (土) ~ 5/6 (日) まで

次回の例会: 5/4 (金) 休会 5/13 (日) ※5/11 (金)

振替分 春の家族旅行 於蒲郡方面

8時30分 尾張旭市商工会館前 集合

次回の会合: 5/10 (木) 臨時現・次期理事役員会

於尾張旭市商工会館内 第一会議室

19:00~

ニコボックス

○出席者全員からいただきました。ありがとうございました。

西尾 輝久君、菊田 利昭君、井田 武憲君
江尻 豪君、岡本 和士君、加藤 清久君
金森 俊輔君、桜井 雅博君、谷口 伸夫君
仲澤 昌容君、舟橋 龍秀君、古橋エツ子君
松永 洋子君、山田 直樹君

青少年奉仕/環境保全週間 月間

	5月18日(金)	5月25日(金)	6月1日(金)	6月8日(金)
例会予定	卓話担当者: 松永 洋子君 卓話者: 〃 演題: 「相続について」	親睦例会 担当者: クラブ奉仕委員会	早朝例会 担当者: 例会運営委員会 於良福寺書院	卓話担当者: 戦略委員会 卓話者: 箕輪 良孝 戦略委員長 演題: 「1年の総括」

ワイヤーロック贈呈式

日時：2018年4月27日（金）

場所：愛知県立旭野高等学校



「ワイヤーロック贈呈式 について」

青少年奉仕委員長

金森 俊輔

4月27日（金）に旭野高等学校で新1年生に対するワイヤーロックの贈呈式を行いました。先だって

行われた例会では、三浦尚樹校長先生から、文武両道に秀でた旭野高校の現状について話していただきました。また守山警察署から、生活安全課生活安全第一係の松本直樹警部補が出席され、当地区での防犯について教えていただきました。

続いて1年生のクラスに赴き、西尾会長からロータリークラブはどのような活動をしているかについて、松本警部補からは具体的な自転車盗難防止の方策について話していただき、ワイヤーロックを贈呈しました。

三浦校長は今年度を持って退官されるとのことで、来年以降も是非ワイヤーロックの

贈呈を続けていただきたいとの要請がありました。

入学後まもない新1年生の目は、希望に満ちあふれており、出席会員一同、遠い昔？の学生時代を思い起こし、感慨もひとしおであったようです。



愛知県立旭野高等学校
三浦 尚樹 校長



守山警察署 生活安全課
松本 直樹 警部補



《 例会の様子 》

《 1年生の教室でのワイヤーロック贈呈式 》



西尾会長より生徒代表へ贈呈



伊那RC・尾張旭RC姉妹提携

「伊那 RC・尾張旭 RC の姉妹提携について想う事」

飯田 幸雄

思い起こせば、伊那国際ゴルフクラブが取り持つ縁で、このクラブに所属する会員の中で、伊那 RC の有志会員との間に合同ゴルフコンペの話が持ち上がり、伊那 RC の丸山益男さんが橋渡し役としてお骨折りをいただき、1976年6月13日に記念すべき第1回伊那 RC 尾張旭 RC 合同ゴルフコンペが開催されたと聞いております。その後毎年2月は尾張旭 RC が、8月は伊那 RC が設営し、年2回の合同ゴルフコンペが開催されることになり、現在まで続いております。この合同ゴルフコンペを通じての両クラブの親睦関係が発展し、ついに姉妹提携を結ぶまでに至りました。この機運を更に盛り上げる原動力となった要因として次のようなものを挙げたいと思います。

- 1) 1984～85年度第260地区ガバナーに我が尾張旭 RC の奥谷博俊先生が就任されたこと。
- 2) 1987年7月1日より RI 第260地区は分割され、長野県は第260地区、愛知県は第276地区になる可能性が出て来たこと。
- 3) 伊那 RC が創立25周年を迎えられ記念式典が1985年3月23日に別館だるまに於いて行われたこと。
- 4) 尾張旭 RC には、当時海外はもとより国内にも姉妹提携クラブを保有していなかったこと。

上記のような要因が働いて、伊那 RC と尾張旭 RC は相互の親睦を深め、ロータリー精神の発展を期し、姉妹クラブ提携を結ぶことに同意し、姉妹クラブ結調印式が、1985年5月18日に別館だるまに於いて行われました。このとき、列席した両クラブの代表者は、

1984～85年度伊那 RC	会長	山岸 国明
	会長エクスト	米山 正夫
	幹事	小坂 栄一
1984～85年度尾張旭 RC	会長	丹羽 敬
	会長エクスト	可知 宏之
	幹事	飯田 幸雄